

令和7年度 第2回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1.開催日時 令和7年7月4日（金）13時30分～15時30分まで
- 2.開催場所 和地小学校 相談室
- 3.出席委員 宇津山 茂、松木 和見、田中 恵子、牧田 眞喜夫、岡井 保、
牧田 正稔、浦岡 紀子、鈴木 裕美、加茂 孝啓、高塚 歩美
- 4.欠席委員 なし
- 5.オブザーバー 安澤 伊織（和地協働センター所長）
- 6.学校支援コーディネーター 山本 真希、松尾 隆廣
- 7.学校職員 青島 秀典（校長）、櫻井 利幸（教頭）、野中 信彰（主幹教諭）、
石野 恵実（CSディレクター）
- 8.傍聴者 なし
- 9.協議事項
 - （1）支援の具体化について
 - （2）学校評価アンケートの項目について
- 10.会議記録作成者 CSディレクター 石野 恵実
- 11.議長選出

司会の教頭から松木委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

（1）支援の具体化について

- ・5年生 「地域、学校の歴史」講師：岡井さん
積極的に質問をする子供の姿が見られた。歴史を興味深く聞いていた。
- ・1年生 水泳の補助。命に関わることなのでいてただけありがたい。
着替えも教室の真ん中でカーテンを仕切っているので目が届かない部分があり大人の目があって助かる。
- ・1年生の水泳補助に入った時に大人の数が足りないと実感した。（浦岡委員）
- ・もし担任が一人しかいなかったら1人を見るか、大勢を見るか。
- ・目立つ子が何人かいるので先生が見られない部分に補助に入った。（山本委員）
- ・タブレットは出来る子と出来ない子の差があった。
- ・応援団の数を増やしたいので回覧板で応援団の案内募集をしたが反応がない。
(松尾委員)
- ・和の里という地域のコラムを書いているので和地っ子応援団について書きたい。
(岡井委員)
- ・和地っ子応援団の紙でお便りはあるのか。（高塚委員）
- ・和地っ子応援団の活動を知らない保護者が多い。（鈴木委員）

- ・応援団のメンバーが自分の知り合いに声をかけたらメンバー募集につながると思う。(松尾委員)
- ・本の読み聞かせで自分の子供はいないけど子供の成長を見守りたいという方が地域にはいると思うから、そういう方にも声をかけたい。(浦岡委員)
- ・1年生下校見守りは来年度も3週間やったほうがいい。今年は昨年度より1週間見守りの期間を延ばして3週間行った。(牧田眞喜夫委員)
- ・地域絡みで子供たちの安全を見守りたい。(宇津山委員)
- ・通学路で子供たちが危険だと思っているところは大人も危ないと思っているところだと分かった。(牧田 正稔委員)
- ・来年から交通安全を語る会に各自治会長、副自治会長にお声かけしたい。(田中委員)
- ・子供たちが走ることなく余裕をもって渡れるように浜松西インターの幸楽苑前の歩行者用信号機の時間延長の要望書を浜松西警察署に提出した。(牧田正稔委員)

(2) 学校評価アンケート

- ・アンケートの内容を見て意見交換。
- ・和地には和地っ子宣言があるが1年生には伝えてあるのか。(松木委員)
→1年生を迎える会で全校児童に伝えてある。(野中先生)
- ・アンケートは分かりやすく書いてあるから保護者も回答しやすいと思う。
(宇津山委員)
- ・自分は相手の話を聞いているけど、相手には話を聞いてもらっているか、伝わっているか、聞き手が受け止めてくれていると実感できているか。(浦岡委員)

6.連絡事項 次回10月8日(水)14時30分～16時30分

※クラブ参観をしていただきます。